

各部(局)主管課長
南部総合県民局経営企画部長
西部総合県民局企画振興部長
企業局経営企画戦略課長
病院局総務課長
教育委員会教育政策課長
警察本部警務部会計課長

殿

環境指導課長

ポリ塩化ビフェニルが使用された蛍光灯安定器からの
ポリ塩化ビフェニル油の流出事故について（通知）

公共施設における業務用・施設用照明器具のポリ塩化ビフェニル（以下「PCB」という。）が使用された安定器については、「業務用・施設用蛍光灯等のPCB使用安定器の事故に関する対策について」（H12.12.13生衛発第1798号厚生省生活衛生局水道環境部長通知）において、原則として平成13年度末までにその交換を終える等の安全対策を講じるよう、周知されてきたところです。

しかしながら、本年5月30日に福岡県北九州市の私立大学において、また、7月20日に三重県伊賀市の公民館において、PCB使用安定器から液漏れする事故が発生しました。北九州市の事故については、過去にPCB使用安定器の有無について調査を行ったはずの施設において発生したものであり、伊賀市の事故については、未調査の施設において発生したものです。

なお、本県においても、PCB使用安定器の早期処理を繰り返し周知をしてきたところです（直近ではH28.11.25環指第928号通知）が、照明器具の取替え時に古い器具の一部を残したまま施工されたことで、PCB使用安定器が新たな器具の裏に隠れて残存している事例も報告されています。

つきましては、本事案について関係各課、関係機関等に十分周知していただくとともに、過去の調査では補足されずにPCB使用安定器が未だに使用されている可能性もあることを念頭に、改めて必要な確認を行うことをお願いいたします。

また、その結果、当該安定器の交換が行われていないことが確認された場合は、速やかに安定器の交換を行い、中間貯蔵・環境安全事業株式会社（JESCO）の北九州処理事業所における処理期限内に無害化処理が完了するよう対応をお願いいたします。

審査指導担当 宮本，唐渡
電話 088-621-2269
ファクシミリ 088-621-2846